

**百人一首の取組み**

図書館：月1回 第1土曜日午後3時から3:30過ぎまで図書館職員が百人一首を詠んで実施する。(競技ではなく、遊びとして実施)

和泉公民館：平成29年5月～11月までに「競技かるた教室」を8回開催。講師は和泉中学校の田崎えみ先生。

**百人一首の設置状況**

図書館：5組設置。

公民館：乾側1組、阪谷3組、和泉3組(内2組は競技用)設置。大野(生涯学習センター)・下庄・上庄・小山・富田・五箇は設置していない。  
乾側・阪谷では、放課後子ども教室でも利用している。

**参考：児童センター(放課後児童クラブ)の状況**

児童館には百人一首が設置してあり、子どもたちで遊ぶときには坊主めくりが多いが、大人が詠んで遊ぶときもある。

**今後の対応**

百人一首が身近にあり、楽しめるよう、各公民館に百人一首を設置するとともに、百人一首を楽しむ人の裾野を広げる活動を検討したい。また、放課後子ども教室でも、遊びの中で楽しめるよう、利用を促していく。

**ふるさとかるたの取組み**

例年、公民館及び児童センターで地区予選を行い、1月末頃(今年度は1月27日(日))に決戦大会を、大野市子ども会育成連合会主催で生涯学習センターにて行う。

平成30年度地区予選参加者数(内入賞者数)

公民館	126人(57人)
児童センター	29人(15人)
合計	155人(72人)

**ふるさとかるたの設置状況**

各公民館に1～2組ずつ設置。

各児童センターに1組ずつ設置。

ふるさとかるた大会等、かるたが不足する場合は、必要に応じ生涯学習課から借りて開催。

**今後の対応**

ふるさとかるたが身近にあり、楽しめるよう、引き続き取り組んでいきたい。